

## 学校アンケートのまとめ

2学期の終わりに、学習・生活について、全校児童がアンケートに答えて自己評価をしました。また、保護者の皆様から本校の教育活動について、アンケートにお答えいただいたり、様々なご意見をいただいたりしました。

また、1月20日（土）に開催した学校関係者評価委員会にて、児童・保護者アンケートの集計結果と分析及び考察を報告し、委員の皆様から改善の視点となる貴重なご意見をいただきました。

今後、学校が改善していかなければならない点を明確にし、次年度の計画に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

### 〈児童による学習・生活の評価について〉

#### 1 教育目標について

28比較	質問項目 ◎良好（90以上） ○概ね良好（80以上） 課題	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑◎	めあてをもって学習ができる。	56%	36%	6%	2%
↑▼	自分の意見や考えを、進んで発言をすることができる。2年生以上	35%	41%	21%	3%
↑◎	調べたり考えたりすることを自分で決めることができる。3年生以上	61%	30%	6%	3%
↑◎	問題に対して、自分の考えをもつことができる。3年生以上	59%	35%	5%	1%
新◎	友達となかよくあそんだり、べんきょうしたりできる。1, 2年生	79%	19%	2%	0%
↑◎	友達と協力して活動することができる。3年生以上	68%	26%	5%	1%
新◎	力いっぱいからだを動かすことができる。1, 2年生	75%	21%	4%	0%
新◎	最後まであきらめず努力することができる。3年生以上	59%	31%	8%	2%

#### 2 学校生活について

28比較	質問項目 ◎良好 ○概ね良好 ▼課題	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑◎	学校は楽しい	65%	27%	6%	2%
↑◎	自分には、いいところや得意なことがある。	69%	27%	3%	1%

#### 3 先生について

28比較	質問項目 ◎良好 ○概ね良好 ▼課題	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑◎	先生は分かりやすく教えてくれる。	70%	29%	1%	0%
↑◎	先生は楽しく教えてくれる。	72%	24%	3%	1%
↑◎	先生たちは、困っている時に助けてくれる。	61%	34%	4%	1%

#### 4 生活について

	質問項目 ◎良好 ○概ね良好 ▼課題	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑○	進んであいさつができる。	54%	35%	10%	1%
↑○	言葉遣いに気を付けて生活ができる。	51%	38%	10%	1%
↑◎	きまりや規則を守って生活ができる。	55%	39%	5%	1%
↑○	早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気よく登校している。	60%	28%	9%	3%
↑◎	掃除をしっかりとっている。	68%	28%	4%	0%
→◎	授業の初めと終わりのあいさつができる。	83%	15%	2%	0%
↓○	チャイムがなる前に席に着き、勉強する準備ができる。	45%	40%	11%	4%
↑◎	筆記用具、教科書、ノート、下敷きなどを前の日に用意する。	71%	21%	6%	3%
↑◎	学習に不必要な物は持ってこない。	76%	20%	2%	2%
↑◎	話す人の方を向いて静かに話を聞く。	49%	43%	7%	1%
↑○	教室を移動するときは、廊下の右側を並んで静かに歩く。	44%	43%	11%	2%
↑○	名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。	62%	27%	7%	4%
↑○	声の大きさを考えながら、丁寧な言葉で話す。	47%	42%	9%	2%
↑◎	友達の苦手なところや失敗を認めたり、許したりすることができる。	65%	31%	3%	1%
↑○	自分の気持ちをコントロールすることができる。	56%	33%	7%	4%
↑◎	パソコン、タブレット、スマートフォン、携帯ゲーム機などを使用しインターネットやメール、SNSを利用することがある。	○ 70%	× 11%	使わない 19%	

## 5 学習について

28比較	質問項目	◎良好	○概ね良好	▼課題	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑◎	自分やクラスのために、自分の意見や考えを发表することは大切だと思う。		3年生以上		69%	27%	4%	0%
↑○	自分の意見や考えに自信を持てればもっとみんなの前で発表したいと思う。		2年生以上		62%	27%	8%	3%
↑○	少人数での話し合い活動をしてからのの方が自分の考えや意見に自信をもって発表できる。		2年生以上		54%	34%	8%	4%
▼新	文章を書くことは好きな方である。		2年生以上		48%	27%	19%	6%
◎新	文章を書くことは普段の生活の中で必要だと思う。		3年生以上		62%	31%	4%	3%
○新	考えを整理して書くことができる。		3年生以上		52%	36%	11%	1%
○新	体験したことや自分の考えを文章にすることができる。		2年生以上		47%	41%	9%	3%
◎新	授業の中で自分なりの考えをもつことができる。		2年生以上		54%	38%	7%	1%
▼新	授業の中で自分の気持ちや考えを发表することができる。		2年生以上		37%	39%	20%	4%

### 分析・考察

◎教育目標、学校生活、先生についての項目では、肯定的な評価の割合が1項目を除いて9割を超えています。子供たちの頑張りや成長を感じます。

◎「めあてをもって学習する」「調べたり考えたりすることを自分できめる」「問題に対して自分の考えをもつ」の項目は、肯定的な評価の割合が9割を超えています。子供たちに問題解決型の学習が定着してきていることが分かります。

◎「自分の考えを发表することは大切だと思う」「文章を書くことは普段の生活の中で必要だと思う」の項目は、肯定的な回答が9割を超えています。多くの子供が、「考えを发表すること」「文章を書くこと」について、大切な学習であると捉えていると言えます。

▼「自分の意見や考えを進んで発言する」「文章を書くことは好きである」の項目は、肯定的な割合は7割程度と低くなっています。「発言すること」、「文章を書くこと」にまだまだ苦手意識があることが分かります。何が、どのように、できていけばよいのか、児童に具体的で分かりやすい指導と評価を行っていくことで改善を図ります。また、校内研究を軸にして教員全体の教科指導の質を高めていきます。

◎「きまりを守って生活する」の項目は、肯定的な評価が9割を超えています。また、掃除、授業の挨拶、話の聞き方、学習の準備についても、肯定的な評価が9割を超えています。子供たちがよりよい学校生活を送るために努力していることが分かります。

○挨拶、言葉遣い、生活習慣、チャイム着席、教室移動については、「あまりあてはまらない」がまだ多く見られます。子供たちにとって、「何のために」が分かりにくいことは、肯定的な評価が低くなっていることが分かります。ねらいや目的を明確にし、分かりやすい指導を行っていきます。

◎友達に関する項目は、肯定的な評価の割合が高いです。特に、「友達を認めたり許したりする」については、肯定的な評価の割合は96%ととても高くなっています。また、「自分には、いいところや得意なことがある」の項目は、肯定的な評価が昨年度より高くなっています。全体的に自分や友達のよさを認めることができおり、互いを認め合い、助け合う中で、子供たちの自己肯定感が高くなってきていると言えます。引き続き、温かな雰囲気や大事にし、積極的に児童のよさを賞賛していきます。

※否定的な評価をしている子供やアンケートでは見せていない子供の内面についても気を配り、把握し、配慮していきます。

※一人一人を理解し、寄り添う指導ができるよう、今後も校務改善を推進していきます。

※子供たちの不安や悩みなどを解きほぐすことができるよう、安心して過ごせる、前向きな気持ちをもてる居場所づくりに努めます。

## <保護者の皆様からいただいたアンケート結果について>

### 1 教育目標について

質問項目	◎良好 (85 以上)	○概ね良好 (75 以上)	▼課題	?	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
◎新 子供は、目標をもち、進んで活動している。				3%	27%	61%	9%	0%
◎新 子供は、友達と協力して活動している。				3%	35%	59%	3%	0%
◎新 子供は、最後まであきらめず努力している。				2%	27%	61%	10%	0%

### 2 学習について

質問項目	◎良好 (85 以上)	○概ね良好 (75 以上)	▼課題	?	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑○ 子供は自らがめあてをもち学習の見通しをもって学習を進めている。				4%	20%	58%	17%	1%
→○ 子供にとって「楽しい授業」「わかる授業」が展開されている。				7%	27%	57%	7%	2%
↑▼ 個に応じた指導が行われている。				12%	23%	51%	12%	2%
↑◎ 学校は規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努めている。				9%	28%	59%	4%	0%

### 3 学校の取組について

☆は今年度新たに加えた内容

質問項目	◎良好 (85 以上)	○概ね良好 (75 以上)	▼課題	?	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
↑◎ 学校は、全学級で守ること、取り組むことを明確にし、規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努めている。				9%	29%	59%	3%	0%
↑◎ 学校は、いじめのない学級、学校づくり、子供全員が毎日楽しく安心して登校できるよう努めている。				6%	32%	55%	6%	1%
↑◎ 教員は、子供の心を傷つける言葉や体罰は暴力であることを認識し、その根絶に努めている。				7%	31%	59%	2%	1%
↑○ 学校は、特別支援教育についてわかりやすく説明したり、関係機関との協力・連携を強化し、児童支援サポート体制を構築したりしている。				15%	22%	59%	4%	0%
→◎ 学校は、学校行事や保護者会、学校公開、定期的に発行する諸通信、ホームページ等、教育の成果を積極的に公開するなど教育活動に対する理解と協力を得る努力をしている。				2%	50%	44%	3%	1%
↑◎ 学校は、集団登校、避難訓練、セーフティ教室、防災訓練、交通安全教室等の持ち方を工夫し、地域ぐるみで安全体制ができています。				2%	42%	56%	0%	0%
→◎ 学校は、挨拶指導、廊下歩行、集団行動等を中心に規範意識を育てる指導を組織的、計画的に進めている。				8%	34%	53%	4%	1%
↑◎ ☆学校は、体育や健康に関する指導の充実を図り、健康で活力ある生活を営むための取り組みを積極的にしている。				5%	29%	63%	3%	0%
↑◎ ☆学校は保護者や地域と連携し、子供たちの健全育成や校庭芝生等の施設管理や運営を行ったり、地域の行事や PTA の活動等に、主体的に参加したりしている。				1%	49%	48%	1%	1%
↑○ ☆学校は一人一人の子供に対して「分かりやすい整った環境整備」や「自己肯定感を育てる指導」を行っている。				14%	21%	54%	9%	2%
↑◎ ☆学校は、学校や地域の環境を教育活動に積極的に取り入れ、主体的に学校や地域に係る学習を展開している。				5%	37%	56%	2%	0%
↑○ パソコン、タブレット、スマートフォン、ケータイゲーム機などを使用したインターネットやメール、SNS を利用させることがある。(3年生以上)				1%	79%	5%	15%	0%

#### 分析・考察

○教育目標については、「あたたかく」の項目の肯定的評価が94%となっています。数年間継続して、学校として最も大切にしてきたことに、保護者の皆様にもご理解ご協力いただいていることが分かります。

▼「特別支援教育」に関する項目、「個に応じた指導」の項目、「自己肯定感を育てる指導」の項目は、「分からない」と回答している割合が高いです。諸通信やホームページなどによる発信の仕方や保護者会や学校公開などの実施方法を工夫し、子供たちの姿を通して、学校の取組やその成果が分かりやすく伝わるようにしていきます。

◎「地域・保護者・学校の連携」に関する項目は、肯定的な評価の割合が9割を超えています。皆様の学校の取組に対する温かい見守りや支援に心より感謝しております。今後も、情報を共有し、協同し、子供たちに温かく適切な指導を行える体制を強化していきます。

※保護者と子供たちの評価の相違点を理解し、総合的に判断し、課題解決を図っていきます。